

地域支援部通信

令和7年6月30日 No. I 青森県立弘前第一養護学校 地域支援部

地域支援部は、学校と地域をつなぐ役割を担っています。例えば、校内の児童生徒の居住地校交流の手続き や実施に関した支援、校外の児童生徒、保護者、学校の先生などに対しては教育相談という形での支援、また本 校の教職員に対しては研修会などを実施することで専門性の向上への支援をしています。

今年度も地域支援部通信を通して、地域の関係機関との連携や、その取組から得られた支援の参考となる内容について、年3回の計画でお知らせしていきます。第1号は、青森県交流籍制度を活用した居住地校交流の状況など、地域支援部の取り組みについて紹介します。

居住地校交流(青森県交流籍制度)について

- ◎青森県交流籍制度は、県立特別支援学校の小・中学部に通っている児童生徒が、住んでいる地域の小・中学校に副次的な学籍(交流籍)を置いて居住地校交流を実施するものです。
- ◎各市町村教育委員会が、特別支援学校や小・中学校(交流籍校)との連絡調整を行うことで、学校間及び教育委員会との打ち合わせ、交流の計画や実施がスムーズに進むことが期待されています。実際の交流の内容については、行事や各教科等、学校間で相談の上、決めていきます。
- ◎R7年度は、小学部34名、中学部3名の児童生徒が交流を希望しています。(R7.6.12現在)年々、希望者が増えており、今年度から新規の希望者は、見学1回と交流1回、継続となる希望者は2回までの交流とし、児童生徒の負担にならない範囲で交流できるように心掛けています。



クリスマス会

こんな交流もやっています!



図画工作・体育・音楽等の授業



外国語活動の授業

地域支援部掲示板



地域支援部では、掲示板に関係施設より届いたお便りを掲示しています。放課後等に楽しそうに活動している児童生徒の様子が紹介されています。小・中学部校舎は北校舎へ向かう廊下に、高等部校舎は職員室前の掲示板に掲示しています。

来校された際には、ぜひ立ち寄っ てみてください。

教育相談を行っています!

リーフレットは学校 HP から 「教育相談のご案内」をクリック→



地域支援部では、広く教育相談を受け付けています。今年度から教育相談の主な場所を弘前第一養護学校 高等部校舎とし、学校 HP では下記のようなリーフレットがダウンロードできるようになっております。

教育相談の申し込みや流れについて知りたい方や、近隣で特別な教育的支援を必要とするお子さんがいらっしゃいましたら、本校の教育相談、または中南地区特別支援連携協議会にお知らせください。







中南地区特別支援連携協議会とは…

中南地区特別支援連携協議会には、「中南地区の特別な教育的支援を必要とする子ども達と、その保護者等のニーズに応じた相談及び支援を効果的に進めるために、教育、保健、福祉、医療等の関係機関との連携を密にし、支援体制のネットワークの充実を図る」という目的があります。

参画機関は、中南教育事務所、中南地区の小中学校の通級指導教室、尾上総合高等学校、特別支援学校、青森県発達障がい者支援センター「わかば」、弘前児童相談所、城東こどもクリニック、弘前市幼児ことばの教室、各市町村教育委員会、各市町村の福祉や子育ての窓口担当課などとなっております。

弘前第一養護学校も地域の支援体制のネットワークの一員として貢献しており、連携協議会事務局は青森県立弘前聾学校にあります。

中南地区特別支援連携協議会では、年7回の会議と研修会を行い、支援に携わる方々が集まって情報 交換したり様々な機関の方からお話をうかがうことによって専門性を高めたりしています。

今年度の研修会は、IO月には「チームで支える特別支援教育校内支援体制充実事業研修会」、I月には特別支援教育に関する研修会を予定しています。

なお、中南地区特別支援連携協議会の詳細については、青森県立弘前聾学校ホームページをご覧ください。



今後も支援部通信を通して、地域支援に関する情報をお知らせしていきます。地域支援部や地域支援に ついて知りたい情報がありましたら、担当(会津)ほか、学級担任を通じてお知らせください。